

# 「英語落語」を教室に取り入れる

## — 日本で唯一の授業の発展のための覚書 —

藤澤 良行

### 0 はじめに

大学で「英語落語」の授業を始めて10数年が経過した。本稿では、ここまでの歩みを整理し、どのような授業をしてきたのか、そして今後さらに発展させるにはどのような要素を入れるのがよいのかをまとめておきたい。

### 1 英語落語ブーム

英語落語に本格的に取り組んだのは桂枝雀を嚆矢とする。もちろんそれ以前から試みがいろいろとあったことはおさえておきたいが、桂枝雀は英会話学校HOEインターナショナルの山本正昭と共に、日本語の落語を英語に移植し、高座にかけるとともに精力的に続けた。彼は落語の一つのジャンルとして英語落語が成立することを、彼自身の英語落語独演会の開催により世間に広めた。

その後、桂かい枝、桂あさ吉、ダイアン吉日、桂三輝、大島希巳江らの活躍により、英語落語の海外公演が積極的に行われ、一種のブームとも言える現象が起こった。

2000年代は英語落語を使って英語を学ぶという学習法が提案された時代でもあった。落語のストーリーを易しい読み物として収録した多読用テキストも出版された。大島(2009)、桂あさ吉他(2011)、桂かい枝(2016)、桂三輝(2020)らは、英語落語の台本スクリプトを収録して、学習者が自ら英語落語を演じるための教則本を作成している(参考文献を参照のこと)。

### 2 検定英語教科書への収録

最も早く英語落語を英語教育の現場に持ち込んだのは東京書籍の中学校英語検定教科書 *New Horizon English Series* である。桂枝雀と共に当時活躍していた米国人落語家 Bill Crowley へのインタビューも含めて教科書に収録し、英語落語を日本文化の発信と絡める学びの道を開いた。

その後、三省堂、教育出版、開隆堂もそれに続き、先行した東京書籍と合わせると、中学校検定教科書 6 社のうち 4 社のものに英語落語が収録された。特に教育出版 *One World* や開隆堂 *Sun Shine* の教科書は、英語落語の台本スクリプトを収録して、そのまま演じることもできるように工夫してある。また、同時期に啓林館 *Elements* など高等学校の英語検定教科書にも英語落語が題材として収録されていることも付け加えたい。なお 2021 年度からの新学習指導要領対応の中学校英語検定教科書では光村図書 *Here We Go* にも英語落語がレッスンの話題として新規に収録されることになっている。

### 3 大学の授業として

2005 年 4 月に大阪樟蔭女子大学で英語落語を半期 15 回にわたり本格的に学ぶ授業を立ち上げることになった。筆者をコーディネイターとして、授業は桂かい枝、桂あさ吉、北川千穂の 3 氏によってスタートした。

到達目標についてこの科目のシラバスの記載は以下の通りである。

本科目においては、講義と毎回の実技を通して、下記の実績達成を目指す。

- ・ 1・2 年生で学んだスピーキング力・ライティング力など英語発信系の技術を、実際にコミュニケーションの場面で使うことができる。
- ・ 英語を使って小唄や落語のパフォーマンスができる。

英語落語のパフォーマンスを学ぶということは、その学びは英語面と落語面とに分かれる。英語の学びとして、発音、イントネーション、内容に応じた話し方、対話の面白さの追求、それにプラスとして落語を演じる面の指導も必要となる。英語面での指導は英語教師に可能であるが、落語面での指導には、ある程度落語の心得が必要である。ただしポイントは限られているので、その点に絞って以下に詳述する。

#### 3-1 英語面での指導

落語にはスクリプトが必要である。日本語の原文からの英語翻訳が必要となり、この作業も重要な英語のトレーニングの場となるが、この授業では演じることに重点があるため、現在はこの作業は教室では行っていない。既に述べた英語落語の教則本から拝借することとした。

## 「英語落語」を教室に取り入れる

---

いきなり長尺の英語落語に取り掛かることは負担も大きいので、最初は小咄から稽古を行い、勘所を掴んでいく。ある程度コツがわかってから長いものに挑戦する流れの方が合理的である。

台本を手にして最初にやるべきことはスクリプトの研究である。登場人物、そして場面の想定、つまり、誰と誰の会話なのか、どこで行われているのかを演者として自分なりに思い描いておく必要がある。次にセリフ一つ一つに込められた話者の気持ちを定めることになる。このあたりの考え方は落語だけでなく、芝居の台本全般に当てはまることでもあるが、どのような気持ちでどのような表情で、どんな仕草がありえるのかを自分なりに決める。教室ではこのスクリプトの解析に時間をかける。必要があれば一度日本語でその小咄を演じてみて状況を確認することも演じる手掛かりをつかむ一つの方法である。

次に、英語の音読練習になる。単語一つ一つの発音から始まり、音の融合や脱落などの確認を加え、チャンクごとに繰り返す、全体的に自然に聞こえるだけの英語の抑揚まで含めて十分に繰り返す。そのような練習を積み、スクリプト全体を暗記できるまで繰り返す。

### 3-2 落語面での指導

落語の特徴として、高座には座布団があるだけ(上方落語では「見台」と「膝隠し」という、講談の講釈台に似たものを置く場合がある)で、いわゆる書割と呼ばれる舞台背景や装置がない。また舞台の登場人物には必要な、役柄に合わせた衣装もない。演者は素で高座に上がり、話の世界を創り出す。そこで重要とされるのは観客の側の想像力であり、演者はそれを誘導する役割を担う。演者が「まあ、綺麗な桜！」と発するとき、観客は自分の想像力を働かせてそこに桜の咲き乱れる光景を見出す。いわば観客参加型の舞台が落語の真骨頂なのである。

落語を演じる上で理解しておくべきことは、上下(かみしも)である。演者は右斜め、左斜めに顔を向けて視線の方向を定めてセリフを発する。これが落語において2人の人物の対話を表す約束事である。舞台上で登場人物の対話を顔の向きだけで表現する。このように右を向き左を向く動作とその場面のセリフを発することをほぼ同時に行うことに慣れる必要がある。右を見て一言、左を見て一言の要領である。これがスムーズになると人物の対話が

うまく表現できる。

舞台上であれば2人で演じることを落語では1人で表現することになるので、人物Aの場合はどこを見て発話するのか、人物Bの場合はどこを見て発話するのか、演者は自分なりに決めておく必要がある。2人の対話の場合、どちらが右を、どちらが左を向くのかについては、舞台上の上演と同じだと考えれば良い。上手にいる方が発話する場合、舞台上から右に向き、下手側からの発話の場合には左を向くのが原則である。言い換えれば、落語の世界を想像して建物の奥にいる方が右を、その家への訪問者が左を向く。

次に大切なことが視線である。上下を向く時に常に同じところを見るように心がけることがまず大切である。そして対話の上で何か必要なものを見る時の視線の定め方が次にくる。「コンピュータの横」とセリフを言うのであれば、演者は自分なりに「コンピュータ」の在り処を想像して定め、その位置をしっかりと見る必要がある。常に自分の中で対話の行われている世界を想像し、人やモノの位置関係を自分なりに把握しておくことが求められる。

人間関係を表現することにも視線は重要な役割を果たす。例えば、親子の対話を表現するのであれば、身長の違いを上向き加減、下向き加減で表現することになる。子供から大人への発話は下から上向きに、逆に大人から子供へは下向きに視線を送ることで表現する。横並びで歩くのであれば、通常の上下の視線より広目に左右を見ることになる。

扇子や手拭いといった落語に独特の小道具の使い方がその次であろう。扇子は箆、釣竿、筆、少し開いて算盤、徳利、いっぱい開いて盃などが典型である。現代の落語を演じるならば、ケータイ電話をどう表現するかを工夫することが必要となろう。手拭いは、手紙や本、袋などに使う。扇子と手拭いのセットでキセルとタバコ入れになる。

#### 4 小咄を稽古する

2020年度の授業では、小咄を短いものから徐々に長いものまでいくつかを授業で取り扱った。以下の小咄1から小咄6までがそれになる。以下具体的にポイントを詳述する。

##### 小咄1「初めての手術」(資料1)

患者Aと医者Bの1回のターン(登場人物間の会話のやりとりを以下、ター

## 「英語落語」を教室に取り入れる

---

ンと述べることにする)の会話である。初めての手術を控えて不安を訴える患者に対して、本来は大丈夫だと安心させるべき医者が、実は初めての手術だったというもの。上手に向いて患者、下手に向いて医者がそれぞれ一言ずつ発言するので、上下の勘を掴むのに向いている。あとはどのようにセリフを言うのかを考えて表現することで、特に仕草は必要がない。不安そうな患者、同じように不安そうな医者の組み合わせでもよいし、逆にあっけらかんと明るく医者が返事をして、ブラックな笑いのニュアンスを表現するのも良い。

### 小咄2「泥棒」(資料2)

人物AとBの2回のターンの会話である。上下をきちんと決めることがまず大切。最初のAからBへの呼びかけの前に、走っているはずのBの姿を目で追う動作があり、それからの呼びかけとなる。最後のオチとなるBのセリフには後ろにいるはずの泥棒を指し示す仕草が必要である。このように単純なセリフのやり取りのうちに視線が動いたり、仕草が必要なことも考えておきたい。演者がどのように想像するかが大切である。

### 小咄3「遅刻」(資料3)

人物AとBの4回のターンの会話である。英語そのものはきわめて易しい疑問文とその答えである。AとBの人物特定はいろいろ考えられる。母親と中学生あるいは小学生が標準と考えるが、老人同士の会話と想定しても成り立つ。文法ターゲットとしては、場所を尋ねる疑問詞 **where** が使えること、答え方として、位置関係を表す前置詞の使い分けができることという中学校1年生の基本文である。実際に演じる際には、「あ、遅刻だ」という発話の前に何が起こっていて、会話後に何が起きるのかを考えておく必要がある。次に色々なものの在り処を演者が想像して決めておく必要がある。単純な英語表現だけしかないのに意外に難しいことがわかる。上下やものの位置関係を視線で追うことが入ってくるだけで、難易度は上がってしまう。

本来はBが帽子の在り処を教えたところでオチとして終わってもよいのであるが、英語落語としてはAのリアクションをつけて笑いを大きくしておきたい。自分の帽子の在り処を把握した最後のセリフ“OH”はセリフと共に、例えば頭を押さえるなど何らかの仕草を考えて、動きと共に発するよ

うにしたい。

#### 小咄4「図書館にて」(資料4)

人物AとBの4回のターンの会話で、図書館をハンバーガーショップと間違えたうっかり者が、図書館のカウンターでハンバーガーと飲み物を注文するという現実には有り得ない設定である。現実にはあり得ないナンセンスが活かされるのも落語の楽しいところである。

Aは同じ注文のセリフを3回繰り返しているが、何が起こっていて、どうしたら最後にオチとして笑うことができるようになるのか。どのように発話すればよいのだろうか。単純に同じ繰り返しののだろうか。だんだん強く言えばオチとして笑いになるのだろうか。ここではBのセリフと合わせてスクリプトを読み込む作業が必要となる。

Bのセリフを見てみよう。最初はAへの問い直しである。これを受けてBは自分の注文をゆっくりはつきり聞こえるように繰り返すはずである。そこでAの勘違いに気づいたBは、ここはハンバーガーショップではなく、図書館であることを告げる。これを受けてAは自分が間違ったところで注文をしていることには意識せず、図書館での基本的なルールである館内での静粛さを保つことに思い至る。従って3回目の注文の発話はコソコソ声であるべきである。小咄としてはここで完結してもよいのであるが、英語小咄としては、Bの「やれやれ」のリアクションを最後に入れてナンセンスの念を押しておきたい。

#### 小咄5「美術館にて」(資料5)

これくらいの長さになると、落語的に立派な小咄と言えよう。人物AとBの3回のターンがある。美術館を訪れた知ったかぶりの女性と美術館員との対話である。Aは別に女性とは限らないが、知ったかぶりのおばちゃん、という想定がこの小咄にはふさわしい。知ったかぶりの女性が館員に目の前にある絵の画家を確認するが、誤解をしていることが館員の冷静な説明でわかる。全く鑑識眼を持っていないことは明白であるが、Aの自信は揺るがない。3枚目の絵(?)の前に立つAはこれも自信たっぷりに画家を特定しようとする。自分なりに特定した根拠も明らかにしている。しかし三たび館員の冷静な返しが強力なオチとなる。この小咄では、それぞれセリフを言う前

に正面にある絵をしっかりと見た上で、それから館員に尋ねる間をあけることが大切である。

またこの小咄には主人公の女性をキャラクターづける演技力が必要となる。落語を演じる上での役づくりである。

#### 小咄6「花屋にて」(資料6)

これについてはスクリプトとともに演技方法までを別のところで詳細している(藤澤・北川(2013))ので、ここでは多くを語ることはしないが、通常のやり取りを上下で表現するだけでなく、目の前に陳列されている花々を眺めて問いかけるが必要になる。ここまでになると単なる小咄というより本格的な落語に近づいてくる。ここまで積み上げてくると英語落語への道は近い。

### 5 落語としての「寿限無」

「寿限無」はある意味で有名である。「寿限無寿限無・・・」で始まる長い名前を持つ子供の話である。この「寿限無」の名前だけは、子供向けテレビ番組で取り上げられて有名であるし、実際に大学生になって最初から最後までスラスラ暗唱できる大学生もかなりな数で存在する。子供の頃に遊びながら覚えたことは長く記憶に残ることを示す証左と言えよう。

実は小咄より落語の方がある意味では演じやすいと言える。もちろんセリフは長くなり記憶する分量は増えるし、それだけ上下のターンも増えることになる。しかし長くなるだけセリフには余裕が生まれ、少し間違えても言い直しが効く。一方、小咄は短いだけに一言一言が重要になり、間違えずにオチまで一直線に進まないといけなくなり、それだけ緊張感が高くなる。それゆえにまずは小咄で練習をしておいて、上下をつけながらセリフが言えるようになる下準備が必要となる。

本稿では英語落語「寿限無」のスクリプトを掲載することは控えておく。分量が多くなりすぎるのが主な理由である。本来の落語「寿限無」では、父親が生まれた子供に良い素晴らしい名前をつけてもらうために近所の住職に相談する場面が最初にあり、請われるままに住職はめでたい名前を次々に考えだす。どれか一つを選ぶように父親は住職から指示されるが、決められず、候補に上がっためでたい名前をすべてつけてしまうことになる。かくして「寿

限無寿限無・・・」で始まる長い名前を持つ子供が誕生する。住職がめでたい名前を次々に提案する場面はこれはこれで楽しいけれども、同じ問いかけの繰り返しになり単調になることが否めない。桂三輝（2020）はこの場面を大胆にカットして、最初から長い名前の物語で、その子の名前は「寿限無寿限無・・・」と始めから披露してしまうように改作をしている。この授業ではこの演じ方を参考にした。

この落語での笑いのポイントはこの子供の長い名前の繰り返しにある。この落語でのエピソードは2つある。1つ目は近所の子供が朝に学校に行くのを誘いに来て、まだ寝ている子供を母親が起こすのであるが、呼びかけるにはあまりにも名前が長いために時間がかかりすぎ、学校の授業時間が終わり終礼のチャイムが鳴ってしまうというナンセンス。子供がゆっくりつかえながら名前を呼ぶシーン、母親が繰り返し子供を起こすシーンで「寿限無寿限無・・・」がだんだん早く繰り返されるところで大きな笑いを呼び、そうしているうちに学校の終業の時間になってしまう飛躍のオチが効果的に働く。実はこのシーンは単純に上下を切るだけでは表現できない。母親は訪ねてきた子供に話しかけるとともに、横の布団で寝ている自分の子供の名前を呼びながら起こさなければならず、そのときには寝ている子供の方を見なければいけない。両方を見ながらだんだんとイライラして名前を呼ぶスピードが上がっていく。このパニック状態を表現するのが醍醐味である。この落語はここで終わっても何の問題もない。

2つ目のエピソードは、同じ子供同士が喧嘩をして、長い名前の子供に殴られて頭にこぶができて、泣きながら報告にくる。喧嘩の顛末を聞いて母親は子供が殴ったことを父親に説明する。父親が殴られて泣いている子供の頭を触りながら確かめると、できたはずのこぶがなくなっている。「名前を言っている間にこぶはへこんでしまった」というオチになる。ここでも子供、母親、父親がそれぞれ「寿限無寿限無・・・」と名前を繰り返したために時間が経過してこぶが引込んだことにつながる。この場面には登場人物が3人いるので、上下以外の視線の向け方に工夫が必要になる。

## 6 今後の課題

ここでは大学での15回を使う授業の充実だけではなく、広く英語落語を教室で展開する上での発展を考えておきたい。



### 6-1 自由に使いこなせる英語力の養成

はじめに明らかにしたように、英語落語ができるということは、英語がある程度自在に使えることが前提にある。必要なことはセリフの丸暗記ではあるが、ある程度は応用の効く英語力があることが望ましい。話の流れをつかんだら、それを表現する英語は必ずしもスクリプト通りである必要はない。丸暗記をするから忘れてしまうのであり、囁の流れの中でその場にふさわしい表現を発することができれば何ら問題はない。そこまでの英語力を身につけることが大切である。逆にいうと、そこまでの英語力をつけるために落語のスクリプトを繰り返して、そのセリフを体に覚えさせるだけの稽古をする必要があるということになる。

ただ繰り返して音読をするということは得てして単調で機械的な練習になってしまう危険性があるが、落語のテキストにはそれ自身に笑える要素が含まれるので、楽しく繰り返すことができるという利点がある。また登場人物になり切ることで、表現力も養成され、強弱のリズム感も手に入れることができる。

### 6-2 教え合いの協同学習

落語の面白さを伝えるためどうすれば良いのかについて、学生同士でお互いに話し合う機会を取り入れたい。もちろん指導歴の長い教授者の助言は必要であろう。ある程度の演じる型が必要なのも確かである。長年築き上げられてきた演技方法はそれなりに磨かれた方法である。しかし、伝統的な型を知らない学生が自分なりに純粋にスクリプトを読み取って考えだした演技については、新しい視点があり、新しい魅力に富むものになることが多い。

小咄を面白く、笑ってもらえるようにしたい気持ちに代わりはなく、思いつく工夫は経験に左右されないことも多いのであるから、個人での稽古にプラスしてグループワークをぜひ取り入れたいところである。それが教室での学び合いの美点である。一人ひとりの発想を尊重しつつ、さらに面白く笑える落語にしていきたいものである。いわゆるアクティブラーニングの見本なのである。素人の素人なりの工夫は、時にはプロを唸らせる工夫になることもある。

### 6-3 笑いの創作

この授業では、落語のスク립トはあらかじめ用意されていて、受講学生はそれに取り組むだけで手一杯のところがあった。今後工夫すべき点があるとする、日本語の落語を英語に直す翻訳の作業であろう。それは一言一言ずつの逐語訳ではなく、英語としての笑いになるような移植までも含むものとなるべきである。その意味では、従来からあるスク립トに頼るのではなく、最初から英語の笑いとして落語を創作する試みがあっても良いと思われる。あるいは教科書にあるダイアログに付け加える形で、人物AとBのやりとりを続けると新たな落語の創作に繋がることになる。

### 6-4 日本の笑いの発信

英語落語を掲載している中学の検定教科書をよくみると、日本文化の発信の一つの有効な実例として英語落語が取り入れられていることがわかる。

短い英語小噺でよいので、スク립トを暗記して、落語を演じることをマスターしておけば、本人が外国を訪れたとき、あるいは逆に外国からゲストを迎えたときの交流に一役買うこともある。誰かが書いたスピーチを暗記して披露しましたとでもいうような発表よりは、やさしい英語でコンパクトな小咄の方が短時間でよほど効果的である。

### 6-5 教室に笑いを

桂かい枝の英語落語ウェブサイトには、“Laugh and Peace”という言葉が英語落語のキャッチコピーとして掲げられている。もちろん“Love and Peace”のもじりであるが、なかなか含蓄に富むフレーズである。

英語落語は教室に笑いを持ち込んだ画期的な事件であった。英語落語の授業をしてわかることは、紙のテストでは高得点が取れる、いわゆるテスト慣れをした英語の得点が高い優等生が必ずしも活躍をする訳ではなく、日頃教室では目立たない存在の人物が思わぬ活躍をする場面に会うことがある。教室の中の日常の関係性が、この落語という非日常の世界のために均衡が崩れ、予想外の面白い場が出現することになる。

## 7 まとめ

本稿では、15回の授業で学生が英語落語のパフォーマンスができるよう

## 「英語落語」を教室に取り入れる

---

になる方向性を示してきた。目標は当然だが落語家の養成ではない。英語の習熟のためのトレーニングとしての素材として「英語落語」を使っているに過ぎない。ただ、トレーニングのためのトレーニングのような機械的な練習ではなく、ここにはセリフとともに身体の動きも伴い、コミュニケーションの場面を強く意識した要素が多く含まれている。こうして身につけた英語落語を披露することにより、観客も巻き込んだ「笑い」の祝祭的空間が教育の現場に出現する。

### 謝辞

本学の「英語落語」の授業は、2005年度春期から「Performance English」という科目名で始まった。本稿の筆者をコーディネイターとして、桂かい枝師、桂あさ吉師というお二人のプロの落語家に落語の演技面でのご指導をいただき、英語面の指導を北川千穂先生に担当していただいた。前例がない授業のため、毎年の学生と授業を続けながら作り上げてきた。そこで得られたノウハウが本稿に活かされていることを詳らかにしておきたい。ここで先の3氏に感謝申し上げる次第である。

### 参考文献

- 大島希巳江. 2001.『世界を笑わそ!』. 研究社.
- 大島希巳江・立川志の輔. 2008.『英語落語で世界を笑わす!』. 研究社.
- 大島希巳江. 2009.『英語で小咄!』. 研究社.
- 大島希巳江. 2013.『やってみよう!教室で英語落語』. 三省堂.
- 桂あさ吉・渡辺克義・大矢智子. 2011.『はじめての英語落語』. 国際語学社.
- 桂かい枝. 2016.『桂かい枝のLet's 英語落語!』. 教育出版.
- 桂三輝. 2020.『桂三輝の英語落語』. アルク.
- 桂枝雀. 1988.『枝雀のアクション英語高座-英語落語を楽しんで英会話が身につく本』. 祥伝社.
- 藤澤良行・北川千穂. 2013.「「英語落語」を授業に取り入れる」. 吉村俊子他編著.『文学教材実践ハンドブック-英語教育を活性化する-』. 英宝社. 191-200.
- 藤澤良行. 2013.「「英語落語」が授業にやってきた-中学校検定教科書における使用例を考察する-」.『樟蔭学園英語教育センターフォーラム』(2).

8-12.

藤澤良行. 2016. 「続・「英語落語」が授業にやってきた：中学校英語検定教科書における使用例を考察する」. 『樟蔭教職研究』(1). 63-67.

資料 1 「はじめての手術」

|   | Speaker A                         | Speaker B                      |
|---|-----------------------------------|--------------------------------|
| 左 | Doctor, this is my first surgery. |                                |
|   | I am very nervous.                |                                |
|   | I don't know what to do.          |                                |
| 右 |                                   | I know (your feeling).         |
|   |                                   | This is my first surgery, too. |

資料 2 「泥棒」

|   | Speaker A                               | Speaker B            |
|---|---|----------------------|
| 右 | Hey, what are you doing?                |                      |
| 左 |   | I'm chasing a thief. |
| 右 | What are you doing?                     |                      |
| 左 |   | I'm chasing a thief. |
| 右 | Oh, chasing a thief!                    |                      |
|   | I'm sure you can catch him.             |                      |
|   | You are the fastest runner in our town. |                      |
|   | By the way, where is the thief?         |                      |
| 左 |   | Oh, he's back there. |

「英語落語」を教室に取り入れる

資料3 「遅刻」

|     | Speaker A                        | Speaker B             |
|-----|----------------------------------|-----------------------|
| 正面  | Oh, no! I'm late!                |                       |
| 左   | Hey, (呼びかけ). Where is my ticket? |                       |
| 見て右 |                                  | It's by the computer. |
| 左   | Where's my bag?                  |                       |
| 見て右 |                                  | It's under the table. |
| 左   | Where's my cap?                  |                       |
| 見て右 |                                  | It's on your head.    |
| 正面  | OH!!!                            |                       |

資料4 「図書館にて」

|   | Speaker A                       | Speaker B (図書館員)        |
|---|---------------------------------|-------------------------|
| 左 | Hi! Hamburger and coke, please. |                         |
| 右 |                                 | Excuse me?              |
| 左 | Hamburger and coke, please.     |                         |
| 右 |                                 | Hey, this is a library. |
| 左 | Oh, I'm sorry.                  |                         |
|   | Hamburger and coke, please.     |                         |
| 右 |                                 | Oh, no!                 |

資料5 「美術館にて」

|             | Speaker A                                | Speaker B                      |
|-------------|--|--------------------------------|
| 正面をか<br>見て左 | Excuse me, this is a Da Vinci, isn't it? |                                |
| 右           |  | Ah, no madam, this is a Monet. |
| 左           | Oh. I know. I know.                      |                                |
| 正面          | (looking at another painting)            |                                |
| 左           | Excuse me, this is a Monet, too.         |                                |

|           |                                   |                                   |
|-----------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 右         |                                   | Ah, no madam, this is a Da vinci. |
| 左         | Oh. I know. I know.               |                                   |
|           | (looking at another painting)     |                                   |
| 正面        | Oh, I know this painting.         |                                   |
|           | This funny face is really famous. |                                   |
| 左         | This is a Picasso, isn't it!      |                                   |
| 右から<br>正面 |                                   | Ah, no madam, this is a mirror.   |

資料6「花屋にて」(桂あさ吉・改)

|      | Speaker A                         | Speaker B                       |
|------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 左    | Hey, florist.                     |                                 |
| 右    |                                   | May I help you?                 |
| 左    | Do you have all kinds of flowers? |                                 |
| 右    |                                   | Yes, we have every flower.      |
| 左    | How about a talking flower?       |                                 |
| 右    |                                   | Talking flower?                 |
| 独り言  |                                   | He is teasing me.               |
| 右    |                                   | Yes, we do have.                |
| 左    | Do you?                           |                                 |
| 右    |                                   | Yes, all flowers here can talk. |
|      |                                   | Why don't you ask the name?     |
| 正面   | What's your name?                 |                                 |
| アドリブ | Tulip.                            |                                 |
| 反応   | It's amazing!                     |                                 |
|      | What's your name?                 |                                 |
| アドリブ | Carnation.                        |                                 |
| 反応   | Unbelievable!                     |                                 |
|      | What's your name?                 |                                 |
| アドリブ | Rose.                             |                                 |

「英語落語」を教室に取り入れる

---

|    |                                   |                        |
|----|-----------------------------------|------------------------|
| 反応 | Sexy.                             |                        |
|    | What's your name?                 |                        |
|    | What's your name?                 |                        |
| 左  | Hey, florist, it's not answering. |                        |
| 右  |                                   | Oh, it's a dry flower. |